



クラウドアカウント

- [クラウドアカウント \(1 ページ\)](#)
- [インベントリ \(4 ページ\)](#)

クラウドアカウント

これは、現在 Multicloud Defense に接続しているクラウドサービスプロバイダーの概要です。次の操作が可能です。

アカウントの追加 (Add Account)

[クラウドアカウント (Cloud Accounts)] ページからクラウドサービスプロバイダーのアカウントを追加するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** Multicloud Defense Controller にログインし、[管理 (Manage)] > [クラウドアカウント (Cloud Accounts)] > [アカウント (Accounts)] に移動します。
- ステップ 2** [アカウントの追加 (Add account)] をクリックします。
- ステップ 3** [アカウントタイプ (Account Type)] で、ドロップダウンメニューを使用して、接続するクラウドサービスプロバイダーを選択します。
- ステップ 4** 接続ウィザードの操作を続行して、クラウドサービスプロバイダーに接続します。クラウドサービスプロバイダーのタイプに固有の前提条件と項目別の値の詳細については、[アカウントオンボーディング](#) を参照してください。

インベントリの管理

次の手順を実行して、クラウドサービスプロバイダーに割り当てられたリージョンで監視されるインベントリを設定または変更します。

手順

-
- ステップ 1** Multicloud Defense Controller にログインし、[管理 (Manage)] > [クラウドアカウント (Cloud Accounts)] > [アカウント (Accounts)] に移動します。
- ステップ 2** [アカウント (Account)] テーブルで、クラウド サービス プロバイダー アカウントを **1** つ選択します。
- ステップ 3** テーブルの上にリストされているオプションから、[インベントリの管理 (Manage Inventory)] をクリックします。
- ステップ 4** 生成されたウィンドウには、アカウント、クラウド サービス プロバイダー、および現在のモニター対象リージョンに関する一般情報が表示されます。
- ステップ 5** 次のアクションを実行して、リージョンの選択を変更します。
- 既存の行に個別のリージョンを追加します。
 - 既存の行から個別のリージョンを削除します。
 - モニター対象リージョンの新しい行を追加します。右側にある青いプラスボタンをクリックします。
 - モニター対象リージョンの行全体を削除します。右側にある青いマイナスボタンをクリックします。
 - [更新間隔 (Refresh Interval)] の値を変更します。デフォルト値では、60 分ごとに更新します。
 - [更新 (Refresh)] アイコンを使用して、ウィンドウを手動で更新します。
- ステップ 6** すべての変更が完了したら、[保存 (Save)] をクリックします。または、変更を保存しない場合は、[キャンセル (Cancel)] をクリックしてウィンドウを閉じます。
-

クラウドアカウントの編集

クラウド サービス プロバイダーの基本的なアカウント情報を編集するには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** Multicloud Defense Controller にログインし、[管理 (Manage)] > [クラウドアカウント (Cloud Accounts)] > [アカウント (Accounts)] に移動します。
- ステップ 2** [アカウント (Account)] テーブルで、クラウド サービス プロバイダー アカウントを **1** つ選択します。
- ステップ 3** テーブルの上にリストされているオプションから、[アクション (Actions)] ドロップダウンメニューを展開し、[編集 (Edit)] をクリックします。アカウントに関する基本情報が生成されます。
- ステップ 4** 設定可能な入力済みフィールドを編集します。すべてのクラウド サービス プロバイダーに同じフィールドがあるわけではないことに注意してください。

- ステップ5** [保存して続行 (Save & Continue)]をクリックします。または、変更を保存しない場合は、[キャンセル (Cancel)]をクリックしてウィンドウを閉じます。
- ステップ6** 変更が正常に保存されます。
- ステップ7** ウィンドウは自動的に[インベントリの管理 (Manage Inventory)]ウィンドウに切り替わり、現在モニターされているリージョンを確認および変更できます。[保存して続行 (Save & Continue)]をクリックします。または、変更を保存しない場合は、[キャンセル (Cancel)]をクリックしてウィンドウを閉じます。このアクションでは、[インベントリの管理 (Manage Inventory)]ウィンドウのみが閉じます。前のウィンドウでアカウントに加えられた変更は元に戻りません。

クラウドアカウントのログプロファイルの更新

現在クラウドサービスプロバイダーがログを送信するように設定されているログ転送先サービスを変更するには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ1** Multicloud Defense Controller にログインし、[管理 (Manage)]>[クラウドアカウント (Cloud Accounts)]>[アカウント (Accounts)]に移動します。
- ステップ2** [アカウント (Account)]テーブルで、クラウドサービスプロバイダーアカウントを **1** つ選択します。
- ステップ3** テーブルの上にリストされているオプションから、[アクション (Actions)]ドロップダウンメニューを展開し、[ログプロファイルの更新 (Update Log Profile)]をクリックします。アカウントに関する基本情報が生成されます。
- ステップ4** ドロップダウンメニューを使用して、ログの転送先のサービスを選択します。送信されるログを確認するには、ドロップダウンの左側にある情報タグの上にカーソルをあわせませす。
- ステップ5** [保存して続行 (Save & Continue)]をクリックします。または、変更を保存しない場合は、[キャンセル (Cancel)]をクリックしてウィンドウを閉じます。
- ステップ6** 変更が正常に保存され、[アカウント (Accounts)]ページに戻ります。

クラウドアカウントのエクスポート

手順

-
- ステップ1** Multicloud Defense Controller にログインし、[管理 (Manage)]>[クラウドアカウント (Cloud Accounts)]>[アカウント (Accounts)]に移動します。
- ステップ2** [アカウント (Account)]テーブルで、クラウドサービスプロバイダーアカウントを **1** つ選択します。

ステップ3 テーブルの上にリストされているオプションから、[アクション (Actions)] ドロップダウンメニューを展開し、[エクスポート (Export)] をクリックします。Multicloud Defense Controller がエクスポートウィザードを生成します。

ステップ4 [ダウンロード (Download)] をクリックして Terraform をローカルにダウンロードするか、下にスクロールして [コードのコピー (Copy Code)] をクリックして JSON リソースをコピーします。

ステップ5 Terraform スクリプトに手動で貼り付けます。

ステップ6 Terraform プロンプト内で、ウィンドウの下半分に表示されるコマンドを実行します。

```
terraform import "ciscoxcd_cloud_account"."</cloud service provider>" </cloud service provider>
```

ステップ7 Terraform プロンプト内のプロンプトに従って、タスクを完了します。

ステップ8 [閉じる (Close)] をクリックして Multicloud Defense Controller のエクスポートウィンドウを閉じます。ダッシュボードではこれ以上の手順はありません。

クラウドアカウントの削除

手順

ステップ1 Multicloud Defense Controller にログインし、[管理 (Manage)] > [クラウドアカウント (Cloud Accounts)] > [アカウント (Accounts)] に移動します。

ステップ2 [アカウント (Account)] テーブルで、クラウドサービスプロバイダーアカウントを **1** つ選択します。

ステップ3 テーブルの上にリストされているオプションから、[アクション (Actions)] ドロップダウンメニューを展開し、[削除 (Delete)] をクリックします。アカウントに関する基本情報が生成されます。

ステップ4 [はい (Yes)] をクリックして、アカウントを削除することを確認します。アカウントを削除しない場合は、[いいえ (No)] をクリックして確認ウィンドウを閉じます。

インベントリ

[インベントリ (Inventory)] ページでは、クラウドサービスプロバイダーアカウントに関連付けられている検出済みアセットを確認および管理できます。

ページの上部にあるフィルタオプションを使用して、クラウドサービスプロバイダーのタイプ別にアカウントページを整理します。または、[詳細検索への切り替え (Switch to Advanced Search)] をクリックして、複数のフィールドと値を使用した検索を作成します。

ページに表示されているアセットのいずれかをクリックすると、アセットとその基本設定の履歴を表示できます。このページからアセットを編集することはできません。必要に応じて、テーブルから VPC/VNet 値とアセット ID の両方をコピーできます。

[インベントリの管理 \(1 ページ\)](#) を選択すると、Multicloud Defense 内の適切なページにリダイレクトされます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。